

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鶴見川と工場地帯に挟まれた埋め立て地で、平坦で交通の便の良い地域です。祭りをはじめとした地域の行事が盛んで、住民同士の結びつきも強く支え合いが積極的に行われています。一方で、高齢化率は24.9%で、一人暮らし高齢者や外国籍の方も多く、経済的な不安を抱えながら、孤立してしまう問題も出てきています。  
安心して生活が続けられるよう、地域の方と連携を強化しながら、新たな担い手の育成や、協議体として定期的に見守りの仕組みづくりを進めます。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

— 具体的な取組内容 —

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	民生委員・児童委員（以下民生委員）同士の地区を超えた情報交換や、ケアマネジャーとの交流及び情報交換を目的とした「民生委員・ケアマネ懇談会」を、年に1回の定例開催会議として定着させる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	運営協議会の場、住民支え合いマップからの展開や見守りネットワーク構築のための協議体の機会などを活用し、地域活動者同士で共有、検討する機会を設定していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各地区の地区フォーラムや地区懇談会の場等を活用し、地域アセスメントで把握した地域状況や課題等を共有することにより、地域住民や支援者が地域課題等について意見交換する機会にできるよう関係機関と協働し進める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症サポーター養成講座の開催にあたり、自治会町内会や老人クラブ等に対してケアプラザが協力できることの周知を継続し、地域における講座開催の機会を得ていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地区社協主催の子育てサロン4拠点の後方支援を強化するため、区子育て拠点・区役所担当者を交えての子育てサロン連絡会を年1回開催し、定着させる。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ禍で地域の事業やサロン等の集まりが開催できない状況が長く続きました。住民同士のつながりの強い地域ですが、つながる時間が極端に減少したことによる孤立化や、虐待を疑う状況、自粛による体調の悪化、またそれに気づきにくい状況が見受けられました。その中で、ケアプラザに集まる情報を地域に発信し現状を共有したり、協議体として見守りを絶やさぬ工夫を地域の皆様と検討するなどしてきました。子育てサロン拠点連絡会やケアマネジャー連絡会を早期に開催して、区職員や協力医から助言をもらいながら課題や具体策を共有しました。虐待防止や認知症の方への関わり方など普及啓発の講座、民生委員とケアマネジャーとの懇談会など感染防止に配慮した形で行いました。年末には潮田公園と潮田中央地区連合会と共催で地域のつながりの意識作りを目的とした「クリスマスランタンフェスタ」を屋外で開催。地域活動の自粛が続く中で3密に気を付けながら集い、地域の方等が作成した約1,600個のランタンを飾りました。350人余りが来場され、新たな地域のつながりの場となりました。

区からのコメント

寺社の祭礼など、歴史ある行事も大切に交流を進めてきた潮田地区にあって、人との接触回避を求められる新型コロナウイルスの感染拡大の影響は非常に大きなものでした。ひとたび自粛を余儀なくされた地域活動を再開させ、これまで以上の活性化を図ることは大変なエネルギーを要しますが、ランタンフェスタの成功は、区域でも参考となるすばらしい事例でした。引き続き職員一丸の組織体制で、圏域5地区それぞれの地域支援を進めてくださいますようお願いいたします。  
地域包括支援センター事業については、地域とつながりにくい状況の中様々な工夫を凝らしながら見守りや認知症対策等の多くの取り組みを丁寧に進めることができていました。また、継続してケアマネジャーや協力医との関係性もしっかりとできているため、次年度はコロナ禍においても円滑な連携のもと地域課題の解決に向けた取り組みを期待しています。  
総合相談の実績から、コロナ禍における高齢者の現状分析や考察を行い、包括レベル地域ケア会議で共有し、外出活動自粛下による見守り体制の確認や介護予防の必要性について提案されたことは、まさに今年度発生した事象に対応する迅速な取り組みであったと思います。更に、会議をきっかけに活動の再開を決定した地区があった事は大きな成果であると考えられます。

# 令和2年度潮田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	部門を問わず、公平・中立性を保ちます。事業所を選択の際には、「ハートページ」や「ミルモブック」等事業所一覧を活用し、公平・中立に本人・ご家族に選択いただきます。	横浜市や法人内で集計分析した事故報告を職員間で共有し、施設での事故防止に向けた検討・対応を行います。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に活かします。
実績	サービス利用の際には、意向に合った事業所を複数紹介し、本人ご家族共が自身で検討する機会を作りました。	ヒヤリハットを積極的に抽出し、部署を超えて共有しました。また、全大会は感染防止のために行えませんが、法人全体及び横浜市の事故報告を各部署ごとに共有し再発防止策を検討しました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になるのをできるだけ防ぐ」ことを目的に利用者の自立を促すケアマネジメントを実践します。	個々のニーズに沿ったサービス計画書を作成し、誰もが安心して自分らしく在宅生活が送れるように支援します。1自立した生活ができる目標を利用者の意思を尊重します。2各関係機関と公正中立な立場で調整します。3資質向上に研修します。
利用料金・実費負担	基本的には利用者の自己負担はありません。但し、サービス提供地域を越える地域へ訪問・出張する必要がある場合にはその交通費の実費負担をお願いする場合があります。	基本的には利用者の自己負担はありません。但し、サービス提供地域を越える地域へ訪問・出張する必要がある場合にはその交通費の実費負担をお願いする場合があります。
職員体制	管理者兼主任ケアマネジャー1名(常勤)、看護師1名(常勤)、社会福祉士2名(常勤)、介護支援専門員2名(非常勤)	管理者兼介護支援専門員1名(常勤)、介護支援専門員3名(非常勤)
契約者数	119人	137人

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	1.利用者の可能性を大切に、「できる」が継続できるように、更には、「今までよりできた」につながる事ができる支援を目指します。2.職員の持つ知識や技術を地域住民向けの出前講座等を通じて、地域支援に役立てよう、努めます。3.専門職として、状況を理解する力、課題に対応する力を養うため、知識や技術の向上に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週7日 * 年末年始(12/29~1/3)は休業 【提供時間】 10:15 ~ 15:20 【定員】 30人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>・食事負担 800円(おやつ代を含む) ・入浴加算 ・体制強化加算Ⅱ ・中重度ケア体制加算 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位に1000分の59を乗じた単位数 ・通常のプログラム以外に行う特別な(各自が希望する個別)プログラム等 実費</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>所長兼管理者 1名(常勤) 生活相談員 3名(常勤3名) 看護職員 7名(非常勤兼務7名) 介護職員17名(常勤兼務3名、非常勤兼務14名)機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名)</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 8,233人 【契約者数】 94人</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和2年度「潮田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,579,286	649,407	19,228,693	19,228,693	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,007,500		2,007,500	2,007,500	0	
収入合計	20,586,786	649,407	21,236,193	21,236,193	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,132,000	0	11,132,000	9,612,351	1,519,649	
本俸	9,116,000		9,116,000	7,698,348	1,417,652	
社会保険料	718,000		718,000	316,876	401,124	
手当計	1,164,000		1,164,000	1,497,624	△ 333,624	
健康診断費	37,000		37,000	10,440	26,560	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	6,750	13,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	77,000		77,000	75,694	1,306	
その他	0		0	6,619	△ 6,619	
事務費	2,167,000	0	2,167,000	2,204,661	△ 37,661	
旅費	20,000		20,000	10,050	9,950	
消耗品費	300,000		300,000	216,662	83,338	
会議贈い費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	20,000		20,000	161,975	△ 141,975	
通信費	300,000		300,000	175,855	124,145	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	38,041	61,959	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	8,175	11,825	
職員等研修費	5,000		5,000	1,006	3,994	
振込手数料	5,000		5,000	220	4,780	
リース料	877,000		877,000	45,917	831,083	
手数料	0		0	4,070	△ 4,070	
地域協力費	170,000		170,000	0	170,000	
その他	300,000		300,000	1,542,690	△ 1,242,690	
事業費	306,000	0	306,000	32,936	273,064	
運営協議会経費	42,000		42,000	1,428	40,572	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	31,508	232,492	
その他	0		0	0	0	
管理費	5,193,000	0	5,193,000	3,042,218	2,150,782	
光熱水費	2,100,000		2,100,000	808,515	1,291,485	
清掃費	1,500,000		1,500,000	1,735,197	△ 235,197	
機械警備費	45,000		45,000	42,730	2,270	
設備保全費	1,148,000	0	1,148,000	455,776	692,224	
空調衛生設備保守	300,000		300,000	277,694	22,306	
消防設備保守	35,000		35,000	23,140	11,860	
電気設備保守	18,000		18,000	27,031	△ 9,031	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	0	10,000	清掃費に含む
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	785,000		785,000	127,911	657,089	
共益費	400,000		400,000	0	400,000	
その他	0		0	0	0	
修繕費	474,000	655,216	1,129,216	432,475	696,741	予算：指定額
公租公課	1,314,786	0	1,314,786	961,235	353,551	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,314,786		1,314,786	961,235	353,551	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	20,586,786	655,216	21,242,002	16,285,876	4,956,126	
差引	0	△ 5,809	△ 5,809	4,950,317	△ 4,956,126	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	31,508	232,492
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 31,508	1,287,157

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	26,560	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「潮田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,777,408		29,777,408	29,777,408	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,384,000		1,384,000	
雑入	0	0	0	11,605	△ 11,605	
印刷代			0	605	△ 605	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	11,000	△ 11,000	
その他	1,384,000		1,384,000	0	1,384,000	
収入合計	37,110,408	0	37,110,408	35,738,013	1,372,395	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,025,000	0	32,025,000	30,751,761	1,273,239	
本俸	18,000,000		18,000,000	16,575,600	1,424,400	
社会保険料	4,650,000		4,650,000	2,126,650	2,523,350	
手当計	8,284,000		8,284,000	8,486,363	△ 202,363	
健康診断費	61,000		61,000	41,444	19,556	
勤労者福祉共済掛金	36,000		36,000	32,250	3,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	994,000		994,000	3,478,498	△ 2,484,498	
その他	0		0	10,956	△ 10,956	
事務費	1,803,000	0	1,803,000	1,107,140	695,860	
旅費	200,000		200,000	15,920	184,080	
消耗品費	224,000		224,000	261,681	△ 37,681	
会議ठीい費	15,000		15,000	0	15,000	
印刷製本費	700,000		700,000	161,975	538,025	
通信費	355,000		355,000	237,730	117,270	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	249,000		249,000	142,665	106,335	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	2,172	△ 2,172	
職員等研修費	60,000		60,000	3,930	56,070	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	0		0	26,185	△ 26,185	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	254,882	△ 254,882	
事業費	1,199,000	0	1,199,000	310,223	888,777	
協力医	630,000		630,000	114,954	515,046	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	16,192	83,808	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	84,240	69,760	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	94,837	220,163	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,897,000	0	1,897,000	808,678	1,088,322	
光熱水費	700,000		700,000	214,921	485,079	
清掃費	460,000		460,000	461,254	△ 1,254	
機械警備費	16,000		16,000	11,358	4,642	
設備保全費	721,000	0	721,000	121,145	599,855	
空調衛生設備保守	53,000		53,000	73,814	△ 20,814	
消防設備保守	10,000		10,000	6,150	3,850	
電気設備保守	5,000		5,000	7,184	△ 2,184	
害虫駆除清掃保守	2,000		2,000	0	2,000	清掃費に含む
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	651,000		651,000	33,997	617,003	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	114,954	11,046	予算：指定額
公租公課	60,408	0	60,408	0	60,408	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	60,408		60,408	0	60,408	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	37,110,408	0	37,110,408	33,092,756	4,017,652	
差引	0	0	0	2,645,257	△ 2,645,257	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	569,000	0	569,000	195,269	373,731
自主事業 収支	△ 569,000	0	△ 569,000	△ 195,269	△ 373,731

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 潮田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				9,337	11,237	-1,900	19,898	19,830	68	58,884	61,116	-2,232			0
	その他	0	0	0	9,337	6,315	3,022	1,012	914	98	20,371	18,907	1,464	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	6,542	5,352	1,190			0
	介護予防プラン委託料			0	9,337	6,315	3,022	1,012	914	98	6,560	6,800	-240			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	食費			0			0			0	7,264	6,755	509			0
	その他			0			0			0	5	0	5			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>18,674</b>	<b>17,552</b>	<b>1,122</b>	<b>20,910</b>	<b>20,744</b>	<b>166</b>	<b>79,255</b>	<b>80,023</b>	<b>-768</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出	人件費			0	6,280	5,840	440	22,229	14,539	7,690	44,138	48,133	-3,995			0
	事務費			0	36	17	19	101	35	66	916	241	675			0
	事業費			0	125	110	15	1,430	1,054	376	21,965	24,068	-2,103			0
	管理費			0	0	0	0	656	83	573	3,567	7,659	-4,092			0
	その他			0	9,743	8,513	1,230	0	0	0	5	0	5	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,733	8,513	1,220			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	10		10			0	5		5			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16,184</b>	<b>14,480</b>	<b>1,704</b>	<b>24,416</b>	<b>15,711</b>	<b>8,705</b>	<b>70,591</b>	<b>80,101</b>	<b>-9,510</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,490</b>	<b>3,072</b>	<b>-582</b>	<b>-3,506</b>	<b>5,033</b>	<b>-8,539</b>	<b>8,664</b>	<b>-78</b>	<b>8,742</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	広報紙「うしおダック」の発行	平成6年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域活動事業等の紹介、福祉保健活動への意識向上のための情報提供。	5：地域		紙面に情報を掲載し、地域住民、関係機関、公共施設等へ配布。	7	0
2	子育てサロン連絡会	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	サロン担い手と専門職が情報共有し、子育て世代の理解を深める	5：地域		年1回5地区社協主催の子育てサロンの担い手と専門職との意見交換・情報共有の場	1	11
3	初めてのスマホ体験講座	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	スマートフォンの体験講座を高齢者向けに実施し、つながる手段として活用してもらう。	1：高齢者		ソフトバンク社の講師による初級編・便利活用編の全2回開催。	2	41
4	クリスマスランタンフェスタ	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	準備・運営を地域と共に行うことで、つながりを継続する。公園管理事務所との企業連携。	5：地域		キャンドルホルダーを貸館団体・サロン等に声かけし作成。ボランティアによる楽器演奏。	1	350
5	認知症キャラバン・メイト連絡会	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	潮田エリアの認知症キャラバン・メイトの育成と交流	5：地域		・昨年度CPで行った認知症キャラバン事業の活動報告や情報提供。 ・メイトによるしおかぜ会の紙芝居の実演。	1	16
6	認知症キッズサポーター養成講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	潮田エリアの子供を対象に認知症の理解の普及啓発	4：子ども・青少年		認知症高齢者への関わり方をしおかぜ会の紙芝居を通して学ぶ	1	17
7	潮田地区居宅介護支援事業者連絡会	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	潮田CPエリアで活動する居宅介護支援事業者同士の交流と資質向上のための研修・意見交換	6：事業者		偶数月の第三金曜日に定例会を開催。毎回テーマに沿って情報提供・研修・意見交換・検討を実施。コロナ禍の影響で2回中止。	6	114
8	施設協力医とケアマネの懇談会	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	施設協力医と直接懇談の機会を提供することで、潮田地区で活動するケアマネが医療知識をえたり医師に相談しやすい環境を作る。	6：事業者		潮田CPエリアに住所のある居宅介護支援事業者と予防プランの委託先事業所を対象に開催案内し、自由な意見交換をする。2ヶ月に1回程度開催。コロナ禍の影響で2回中止。	4	31